

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	社会体育事業運営事業	会計名称	一般会計		担当課	社会教育課	
		予算科目	10 款 6 項 2 目	事業番号	5020	所属長名	泉一人
事業評価の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 評価対象事業 <input type="checkbox"/> 評価対象外事業 (事業の概要・結果のみ)				担当責任者名	岡市裕二	
法令根拠等	スポーツ基本法、社会教育法、教育基本法、伊予市社会体育大会等出場助成金交付要綱				実施期間	【開始】	令和/平成 17 年度
総合計画での位置付け	生涯学習都市の創造 誰もが親しめるスポーツ・レクリエーションの振興					【終了】	令和 年度(予定) <input checked="" type="checkbox"/> 設定なし
総合計画における本事業の役割	誰もが親しめるスポーツ・レクリエーションの振興						
事業の対象	一般市民及びスポーツ協会			事業の目的	スポーツ振興事業を通じて市民がスポーツに親しみ、体力の維持・向上と地域の連携を図る。		
事業の内容 (整備内容)	全国大会出場者支援、スポーツ教室・大会の開催、ビーチバレーボールの普及推進			昨年度の課題に対する具体的な改善策	ビーチバレーの普及促進を行うためには、引き続き等事業で施設の整備を行う		

事業活動の内容・成果 (DO)

事業費及び財源内訳 (千円)							事業活動の実績 (活動指標)					
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	前年度実績	3年度予定	9月末の実績	3年度実績
直接事業費	947	8,444	△ 5,031	0	0	2,771	全国大会出場激励費 ビーチバレー負担金、補助金	団体/個人 団体	26	4団体/100人	0団体/39人	2団体/79人
財源内訳						0						
国庫支出金		0	0	0	0	0						
県支出金		0	0	0	0	0						
地方債		0	0	0	0	0						
その他		70	0	0	0	0			0	2	0	0
一般財源	947	8,374	△ 5,031	0	0	2,771						
職員の人工(にんく)数	1.00	1.18				1.18	テニス教室の開催	教室/人	0	4コース/20人	0	0
1人工当たりの人件費単価	7,812	7,841				7,841						
※ 直接事業費+人件費	8,759	17,696				12,023						
主な実施主体				実施形態(補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)								
向こう5年間の直接事業費の推移 (千円)					4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	5年間の合計		
					7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	35,000		
成果指標	指標	全国大会支援数、ビーチバレー負担金・補助金、教室・参加数			⇒	区分年度	前年度	3年度	4年度	目標 毎年度		
	指標設定の考え方	ビーチバレー普及活動や各教室を通して、スポーツの機会の創出・提供を行うとともに、全国大会への支援についてを指標とする。				目標	2団体100人	4団体100人	4団体100人	4団体100人		
	指標で表せない効果					実績	0団体26人	2団体79人				

施策を踏まえた判断	二次判定	<input type="checkbox"/>	一次判定結果は以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。	⇒ 指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。		
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。		
		<input checked="" type="checkbox"/>	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。 【行政評価委員会委員選定事業】		
			<input type="checkbox"/>		一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。
			<input type="checkbox"/>		一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。
<input type="checkbox"/>	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。				

行政評価委員会の答申	外部評価	答申の内容
		<ul style="list-style-type: none"> ・他の市町では広報誌での紹介ではなく、伊予市では手厚い支援をしてもらっていると感じた。激励費の取組を広く市民に周知し、活用しやすい環境づくりに努めてもらいたい。 ・新しいスポーツ教室を検討するなど、委員会の意見を意識した事業見直しを行っており、とても嬉しく思う。 ・特定の競技団体だけでなく、各種競技団体と協働してバランスをとりながら、伊予市らしさを出してもらいたい。 ・生涯スポーツに親しむという観点が弱い。健康増進・介護予防の分野も参考にしつつ、もう一工夫してもらいたい。 ・教室はテニスからサッカーに競技が替わっただけである。もう少し各種競技に触れられる工夫ができないだろうか。 ・限られた予算であるため、広報誌やホームページなどを十分に活用して、市民の目に触れるようにしてもらいたい。

今後の方向性 (ACTION)

の経営者判断会議	事業の方向性		コメント欄 様々なスポーツに興味を持って実際にやってみようと思える環境作りについて検討すること。
	<input checked="" type="checkbox"/>	さらに重点化する。	
	<input type="checkbox"/>	現状のまま継続する。	
	<input type="checkbox"/>	見直しの上、継続する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。	